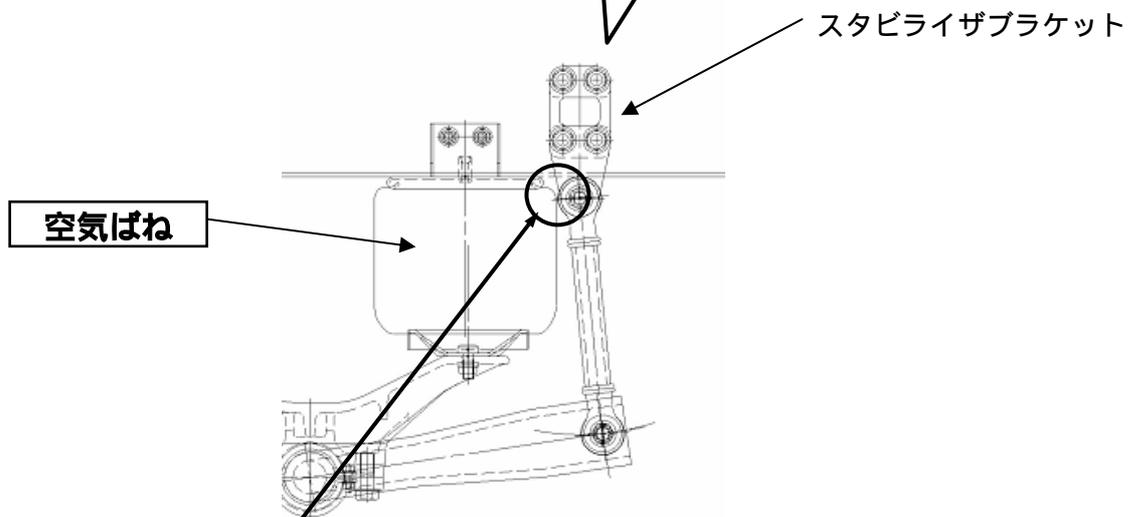
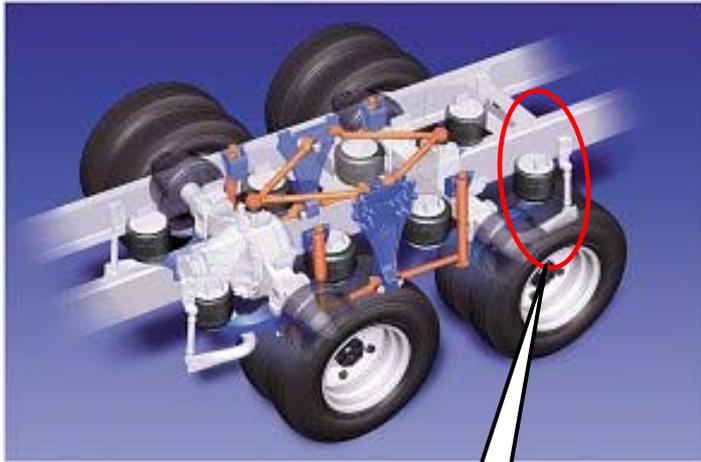
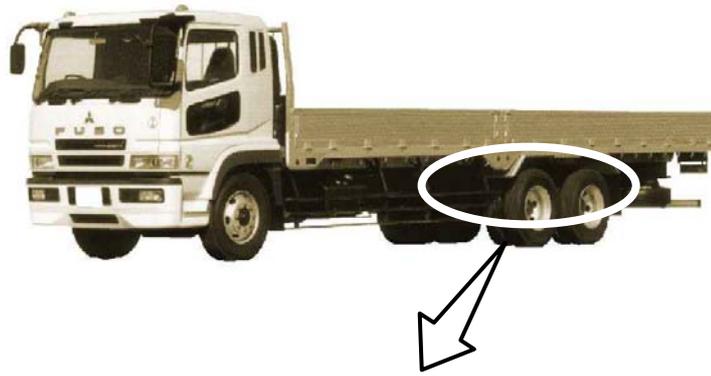


改善箇所説明図



基準不適合箇所

後軸 4 バッグ式空気ばね緩衝装置付車両において、空気ばねに誤品を組付けたため、空気ばねのダイヤフラムとスタビライザブラケットの隙間が少なく、干渉するものがある。
そのため、そのままの状態で使用を続けると、ダイヤフラムが破損、エアが漏れてエアサスペンションの警告灯が点灯し、車両が傾斜して走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善内容

全車両、空気ばねを点検し、誤品が組付けされていた場合は、正規新品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「HD-38」の文字が記載された白黄色シールを貼付ける。